



2019年6月21日

各 位

会 社 名 石光商事株式会社
代表者名 代表取締役社長
(JASDAQ・コード2750)
問合せ先 取締役管理部門長
(電話番号 078-861-7791)

石脇 智広

吉川 宗利

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社グループはこの度、2020年3月期を初年度とする3ヶ年の中期経営計画を策定いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

記

1. 計画名称

「Iプロジェクト」

2. 基本方針

当社グループは、ミッション「世界の食の幸せに貢献する」を掲げ、長く続く会社=200年企業を目指しております。新たにスタートする「Iプロジェクト」では、経済的価値と社会的価値の両立を目指し、社会、お客様、社員、株主等のステークホルダーズから必要とされ続ける会社になるべくそのための仕組みづくりを行ってまいります。

3. 最終年度数値目標

単位：百万円


業績指標	2022年3月期
売上高	43,701
売上総利益	6,341
営業利益	850
経常利益	768
親会社株主に帰属する当期純利益	504

以上

SINCE



1906



石光商事株式会社
中期経営計画 I プロジェクト
(FY2019~2021)

<サマリー版>



石光商事株式会社

S.ISHIMITSU & CO.,LTD.

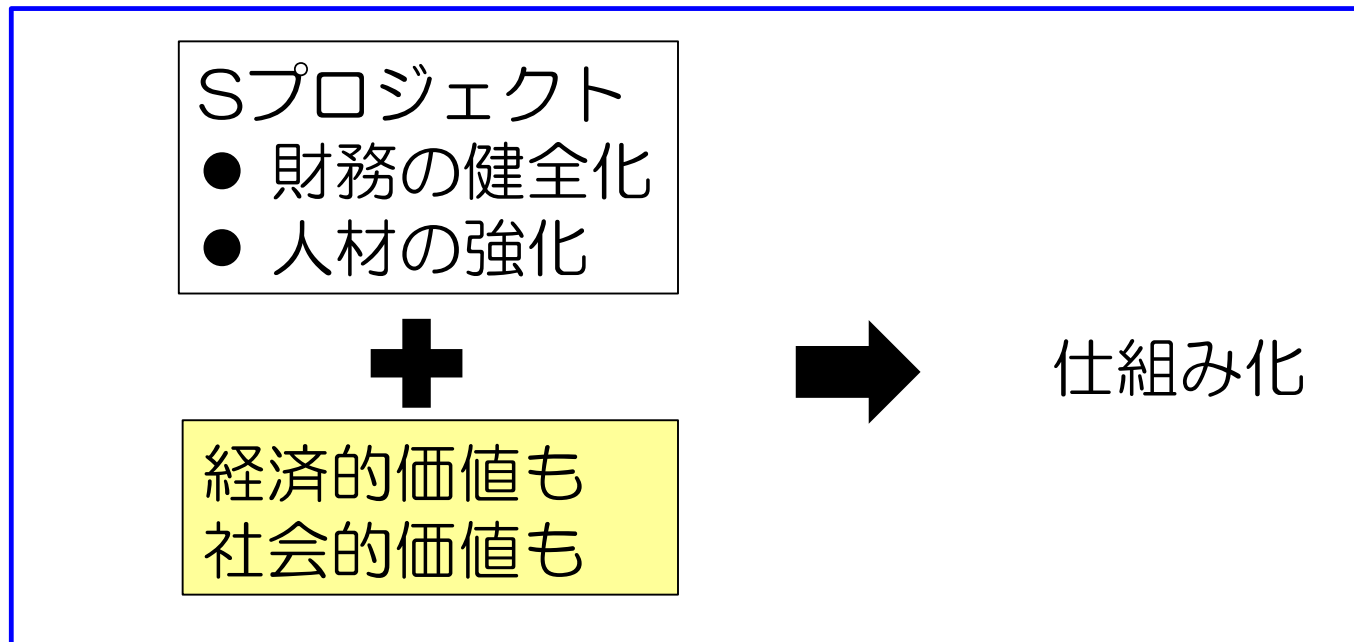
前中期経営計画（Sプロジェクト FY2016~FY2018）の振り返り

テーマ	総括	今後の課題
財務の健全化	<ul style="list-style-type: none"> ● 売上総利益率 11.0→14.0% ● 営業利益率 0.7→1.5% ● 自己資本比率 35.7→38.3% 	<ul style="list-style-type: none"> ● 戦略商品強化 ● 市場の変化への対応 ● ロジスティクスのプロ育成・費用コントロール
物流・基幹システム	<ul style="list-style-type: none"> ● 物流の可視化 ● SAPの導入、稼働安定化 	<ul style="list-style-type: none"> ● ムダに買わない、ムダに動かさない ● 解析力強化
人材強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 人事評価制度の見直し ● フレックス、テレワーク導入 ● 定年延長 ● 専門教育、社会教育推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● -10%計画（各組織90%の人員で機能の落ちない組織作り(組織対応力向上)） ● テレワーク対応推進 ● 専門教育内容の可視化

「S」プロジェクトから「I」（アイ）プロジェクトへ

- 社員1人1人が主体的に（**I**（アイ））
- **I**nnovative（革新的）に
- 愛（アイ）情をベースに

I（アイ）プロジェクト



経済的価値、社会的価値の追求

- 社会に必要とされ続ける
社会、行政と同じ方向を向く。社会貢献と利益を両立させる(CSV)。
- 取引先に必要とされ続ける
よい顧客、よい仕入先であり続ける。
- 株主に必要とされ続ける
ガバナンスを強化する。発信を強化する。投資効率を高める。
- 社員に必要とされ続ける
働きやすさを追求する。働きがい追求する。
- 変化に対応し続ける
変化に対する感度を高める。変化に対応できるしなやかさを高める。
- 利益を出し続ける
労働生産性を追求する。事業と商品の新陳代謝を活性化する。

経済的価値、社会的価値

社会的価値

「SDGs」

(持続可能な開発目標)を切り口に

社会貢献活動

- 食品ロス低減
- 地球温暖化防止への貢献等

「SDGs」
取組みにより
新たなビジネス
チャンス、
市場の獲得へ

経済的価値

収益向上

実現のためには、仕組み化が必要

両立実現のための仕組み化

経営の仕組み

- 女性取締役登用
- 組織、役職の見直し
- グループ機能強化

商売の仕組み

- ロジスティクスの管理強化
- 新規事業挑戦の仕組み化
- 指標化推進、判断の仕組み

人事の仕組み

- 教育体系構築
- 適切な人事評価制度
- 働き方改革継続（女性、シニア層の一層の活躍へ）

働く仕組み

- 組織対応力向上（-10%計画）
- 「止める、変える」推進
- フレックス、テレワーク制の活用による業務向上

ミッション『世界の食の幸せに貢献する』

コーヒー・飲料事業

コーヒーや紅茶の輸入、加工、販売を通じて「1杯の幸せ」をつくります。作物の特性上、発展途上国との関わりが深く、長期間にわたるパートナーシップの構築により、雇用確保、技術向上に貢献します。

食品事業

日本国内外で開発する業務用食材の販売により「食の豊かさ」を支えます。共働き世帯に役立つ食材、歳を重ねてもいつまでもおいしく食べられる食材、自然災害による価格高騰から食卓を守るための食材などの提供により世の中に貢献します。

海外事業

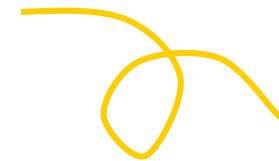
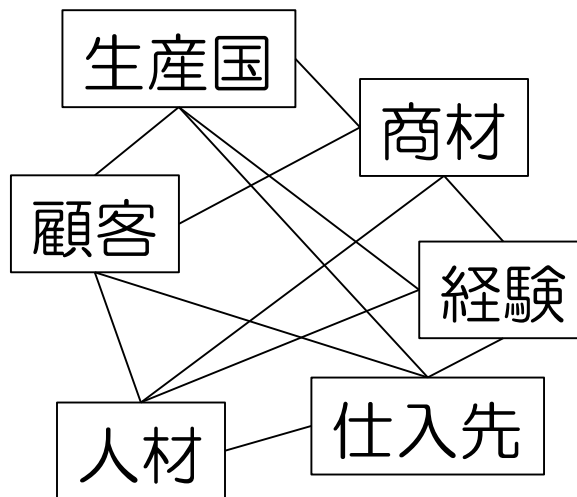
日本国内と海外子会社を拠点として、世界の人々に日本の食文化を届け、技術を伝えます。かつて私たちが日本に広めたコーヒーは、今や日常生活になくてはならない存在になりました。同じ可能性を信じて、誇るべき日本の食材を世界に発信し続けます。

200年企業へ！

発想を転換し、新しいビジネスモデルを

何をどう組み合わせ
てどんな課題やどんな社会
問題を解決するか？

SDGs 各指標に市場が広がっている



事業プラン

FY2019	FY2020	FY2021
新組織体制スタート	環境変化を見据えた事業展開、利益の安定成長	
SDGs 目標設定	設定指標に基づく適切なフォローアップ	
合理化目標設定 (RPA・在庫管理・ ロジスティクス改革)	設定指標に基づく適切なフォローアップ	
←	人材育成 ~ 働き方改革	
←	グループ会社強化 ~ 新規事業挑戦	

財務目標（FY2019-FY2021連結）総括

(単位：百万円)

	FY2018実績		目標数値					
			FY2019		FY2020		FY2021	
	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
売上高	38,549		40,105		41,636		43,701	
売上総利益	5,397	14.0	5,720	14.3	5,948	14.3	6,341	14.5
営業利益	573	1.5	646	1.6	736	1.8	850	1.9
経常利益	591	1.5	615	1.5	652	1.6	768	1.8
親会社株式 に帰属する 当期純利益	413	1.1	394	1.0	439	1.1	504	1.2

財務目標 部門別売上高、売上総利益

(単位：百万円)

	FY2018実績		目標数値					
			FY2019		FY2020		FY2021	
				構成比		構成比		構成比
売上高	38,549		40,105		41,636		43,701	
コーヒー・飲料部門	12,672	32.9%	12,011	30.0%	12,229	29.4%	12,716	29.1%
食品部門	22,737	59.0%	24,077	60.0%	24,670	59.2%	25,606	58.6%
海外事業部門	3,139	8.1%	4,016	10.0%	4,738	11.4%	5,379	12.3%
売上総利益	5,397		5,720		5,948		6,342	
コーヒー・飲料部門	2,100	38.9%	2,085	36.4%	2,148	36.1%	2,295	36.2%
食品部門	2,885	53.5%	3,116	54.5%	3,185	53.6%	3,338	52.6%
海外事業部門	410	7.6%	518	9.1%	615	10.3%	709	11.2%

SINCE



1906



石光商事株式会社
S.ISHIMITSU & CO.,LTD.

【問い合わせ先】

管理部門長 吉川

TEL： 078-861-7791

FAX： 078-882-1007

MAIL： ir@ishimitsu.co.jp

URL： <http://www.ishimitsu.co.jp/>

《本資料に関する注意事項》

- ◆ 本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ◆ 本資料は現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。
- ◆ ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願い致します。本資料に記載されている目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。
- ◆ いかなる理由・目的であれ、当社に許可なく、本資料を複写複製、転送・配布等を行わないようお願い致します。